



2020年11月18日（水）
福岡開催

開催概要

- 名称 就労支援フォーラムNIPPONフクオカ

- テーマ **働く「重度」障害者が変える社会—共生社会は何を生み出すのか？**

- 趣旨 日本財団では、2014年から「就労支援フォーラムNIPPON」を開催しています。障害者就労に係る最新のトピックを取り上げ、今、取り組むべき課題を参加者と共有し課題解決を促すと共に、全国の就労支援事業所の活動報告をポスター形式で発表頂き、事例の共有や情報交換の場として活用頂いています。昨年で6回目の開催となり、例年約1400名規模の参加者を迎え、多くのリピーターもあり、障害者の就労支援をテーマとした全国有数のイベントとして、少しずつ定着して参りました。

 これまで、「就労支援フォーラムNIPPON」は、年に1回、12月に東京での開催のみでした。今年度から地域の特色や実情を踏まえ、障害者の就労支援における課題解決に向けた、実効性のある地域モデルの形成も視野に、東京開催に加えて、福岡（九州・沖縄エリア）、米子（中国・四国エリア）でのフォーラム開催を計画しています。

 本フォーラムでは「重度障害」と働くをメインテーマに、改めて人として働くという意味を見つめなおし、その意義を確認した上で重度障害者の就労をどのように支援すべきか現場の実情を踏まえて課題を共有し、来年度の報酬改定も見据えて、その評価をどう捉えるかという議論を通じて、参加者に障害者の就労を支えることへの本質的な意味を改めて考える機会として頂きたいと考えています。

- 日時 2020年11月18日(水) 10:00 - 16:35 (ナイトセッション:17:00-18:30)

- 実施会場 ホテルニューオータニ博多(福岡県福岡市中央区渡辺通 1-1-2)
 【メイン会場】3階 芙蓉の間
 【分科会会場】アイリス・ローズルーム・オリーブ
 【控室】ルピナス・ジャズミン

- アクセス 西鉄バス「渡辺通一丁目十八銀行前」「渡辺通一丁目電気ビル共創館前」下車7分
 地下鉄七隈線「渡辺通り」下車3分 / 西鉄大牟田線「薬院」下車7分

■ 地図



- 参加見込み 1,400名(会場参加 400名、ウェブ参加 1,000名)
- 対象 障害者就労支援事業者、企業、医療従事者、障害当事者・家族、行政、その他障害者
就労支援にかかわる関係者・機関(行政等)
- 参加費 会場参加:3,000円(弁当付き4,300円)、ウェブ参加 1,500円
- 主催 公益財団法人 日本財団
- 後援 後援:厚生労働省、福岡県、福岡市等(※予定)
- 協働企画 九州社会就労センター協議会、全国障害者雇用事業所協会、九州地区知的障害者福祉協会、
福岡県知的障がい者福祉協会、全国身体障害者施設協議会、全国精神保健職親会、
日本作業療法士協会、福岡県作業療法協会、全国就労移行支援事業所連絡協議会、
日本相談支援専門員協会、福岡県障害者就業・生活支援センター連絡会

(以上 11 団体、※順不同)

11月18日(水)プログラム概要

time	lap	scene	contents
10:00	05'	オープニング	主催挨拶 笹川陽平 (日本財団 会長)
	05'		来賓ご挨拶 ふじすえ健三氏 (参議院議員、障がい者所得倍増計画議員連盟 事務局長)
	05'		前説 村上智則 (日本財団 公益事業部 国内事業開発チーム リーダー)
	15'		オープニング メッセージ 野澤和弘氏 (植草学園大学 教授) テーマ:今、重度障害者の就労支援に期待されていること
10:30	25'	基調講演 (行政説明)	厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課より テーマ:報酬改定と障害者の就労支援施策の再編
11:05	55'	パネルディスカッション	テーマ:就労における「重度障害」を定義する <パネラー> 叶義文氏(九州社会就労センター協議会 会長) 志賀正幸氏(福 つかさ会 理事長) 金塚たかし氏(特 大阪精神障害者就労支援ネットワーク 副理事長) <進行> 池田顕吾氏(障害者相談支援ネットワークふくおか 代表)
12:00	60'	休憩	
13:00	90'	分科会	芙蓉の間 「重度障害」と働く－現場の今とその意義を考える
	90'		アイリス 地域との繋がり広がる障害者就労の可能性 －感染症・災害の教訓を踏まえて
	90'		ローズルーム 精神科病院・診療所から企業へのルートを広げよう!
	90'		オリーブ 障害者の QOL 向上に向けた新ライフモデルプランとは
14:50	100'	シンポジウム	<テーマ> 次回障害福祉サービス等報酬改定における 重度障害者の就労支援評価のあり方 <登壇者> 野澤和弘氏(植草学園大学 教授) 朝日雅也氏(埼玉県立大学 教授) 叶義文氏(九州社会就労センター協議会 会長) 藤井克徳氏(きょうされん 専務理事) 厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課より <進行> 竹村利道(日本財団 公益事業部 国内事業開発チーム シニアオフィサー)
16:30	5'	エンディング	閉会挨拶(協働企画団体より)
17:00	90'	ナイトセッション	ポスターセッション

11月18日(水)分科会詳細

分科会① 実施会場：芙蓉の間

テーマ

登壇者

テーマ
「重度障害」と働く-現場の今と
その意義を考える

<パネラー>
叶義文氏
(九州社会就労センター協議会 会長)
志賀正幸氏
(社福 つかさ会 理事長)
金塚たかし氏
(特 大阪精神障害者就労支援ネットワーク 副理事長)
<進行>
池田顕吾氏
(障害者相談支援ネットワークふくおか代表)

分科会② 実施会場：アイリス

テーマ

登壇者

テーマ
地域との繋がりで広がる障害者就労の可
能性・感染症・災害の教訓を踏まえて

<パネラー>
川俣聡司氏
(社福 愛光園 理事)
賀村研氏
(株 カムラック 社長)
多田伸志氏
(特 岡山マインド「こころ」代表理事)
<進行>
上田浩司氏
(社福 さつき会 統括施設長)

分科会③ 実施会場：ローズルーム

テーマ

登壇者

テーマ
精神科病院・診療所から企業への
ルートを広げよう!

<パネラー>
嘉手川重一氏
(一社 ハーネス 代表理事)
大城亀晶氏
(与儀市場通り地域自治会共同売店 共同店長)
元重義則氏
(一社 ワークネット北九州 代表理事)
岩崎龍太郎氏
(ATU ホールディングス 株 代表取締役)
<進行>
館暁夫氏
(特 全国精神保健職親会 理事、元 西南学院大学 教授)

分科会④ 実施会場：オリーブ

テーマ

登壇者

テーマ
障害者の QOL 向上に向けた
新ライフモデルプランとは

<パネラー>
清時忠吉氏
(社福 いずみ野福祉会 施設長)
清水望氏
(社福 やおき福祉会 常務理事)
石川智氏
(ファイナンシャルプランナー)
<進行>
新藤健太氏(群馬医療福祉大学 助教)